

事業所名

こども発達支援センター めがき園

支援プログラム (参考様式)

作成日

R7 年

2 月

20 日

法人(事業所)理念	待つことは信じること		
支援方針	こどもは必要なタイミングで適切な支援があれば、一人ひとりの歩ペースはちがっても必ず成長していきます。それは豊かな土壌と水、太陽の光を浴びて育つ植物の芽のようです。芽を引っぱったり、つぼみを無理に開いたりしないように、周囲にいる大人が“待つ心”で温かく見守っていくことが大切です。私たちは、保護者や関係機関と手をつなぎ、子どもたちの“めがきと成長”を丁寧に育みます。		
営業時間	8 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	【健康状態の維持・改善】…常勤の看護師を中心に子どもの状態を細やかに把握するとともに、体力の維持および運動能力の向上へつながるような活動を取り入れています。 【基本的な生活スキルの獲得】…子どもが食事・水分補給、排泄、衣類の着脱、整理整頓などの生活に必要なスキルを獲得できるように、子どもの状態に合わせて支援をします。 【医療的ケア児への適切なケアの実施】…医療的ケアが必要な子どもが、安全かつ楽しく活動へ参加できるように、医療的ケアの実施や環境整備を行います。	
	運動・感覚	【姿勢と運動・動作の基本的技能の向上】…日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や運動・動作の改善および習得、筋力の維持・強化を図ります。 【姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用】…姿勢の保持や活動が困難な場合は、子どもに合わせてイスや机、食具などの補助具を活用してなるべくできるように支援します。 【保有する感覚の活用】…遊びや設定課題を通して、視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚を十分に活用し、発達を促していけるように支援します。	
	認知・行動	【感覚の活用や認知機能の発達】…視覚、聴覚、触覚、嗅覚などの感覚を活用して、活動に必要な情報が適切に取得され、認知機能の発達を促す支援をします。 【認知から行動への過程習得】…情報を理解できるように支援するとともに、それらの情報を判断・選択して行動へ繋がられるようにします。 【空間・時間・数などの概念形成の取得】…認知や行動の手掛かりとなる概念形成のために、具体物を活用しながら視覚的要素からの獲得を目指します。	
	言語コミュニケーション	【言語の受容と表出】…相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたり、言語を受容し表出できるよう支援します。 【言語の形成と活用】…具体的な事柄や体験と言葉の意味を保育者が結びつけること等により、体系的な言語を身につけられるよう支援します。 【人との相互作用におけるコミュニケーション能力の獲得】…保育者との信頼関係を構築しながら、コミュニケーション能力の向上へつなげていけるよう支援します。	
	人間関係社会性	【アタッチメント(愛着)の形成と安定】…保護者や保育者が子どもにとっての安全基地となり、自己肯定感と他者に対する信頼感を積み重ねていけるように支援します。 【遊びを通じた社会性の発達】…感覚・運動遊びから象徴遊び、一人遊びから共同遊びへの支援を通して、社会性の発達を促します。 【仲間づくりと集団への参加】…特性に配慮しながら、集団活動へ参加できるよう支援し、相互理解や仲間づくりへつなげます。	
家族支援	親子通園を通じて、子どもとの関わり方や親どうしのつながりを獲得できるように支援します。また、公認心理師、作業療法士、社会福祉士などの専門職が相談に応じます。	移行支援	並行通園している保育園や幼稚園、学校などへ出向いて連携を図ることで、子どもが安心して生活できる環境調整を行います。就園や就学のタイミングでは、移行支援シートや会議を通じて情報提供を行います。
地域支援・地域連携	療育等支援事業(県委託)により、保育園や幼稚園、学校からの相談を受けたり、研修会等への講師派遣を行い、地域啓発につなげています。	職員の質の向上	外部機関の実施する研修だけでなく、講師を招いた職場内での自主研修や事例検討会を行い、スキルアップを図っています。
主な行事等	季節に合わせた活動(夏の水遊び、芋掘り・焼き芋体験、ハロウィン、クリスマス、節分…等)を取り入れ、子どもたちが仲間とともに過ごすことで豊かな感情を育めるように支援しています。		